

ほかほか



新役員の皆様

目次 (contents)

●第13回通常総会 組合長挨拶	②
●令和4年度 第13回通常総会	④
●新任役員挨拶・役員執行体制	⑥
●退任役員挨拶	⑧
●人事異動のお知らせ・キャトルセンターより	⑩
●別海支所より	⑪
●上春別支所より	⑬
●西春別支所より	⑮
●根室支所より	⑰
●営農のページ (普及センター)	⑰
●営農のページ (酪農試験場)	⑱
●別海高校より	⑲
●別海高校説明会のお知らせ・ASAHIサポートセンターよりお知らせ	⑳
●第4回理事会・まちがいがし	㉑
●5月生乳生産・乳代単価情報・今月のあなたの運勢・編集局から	㉒



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みらく

JA道東あさひ 第13回通常総会 組合長挨拶



道東あさひ農協第13回通常総会開催にあたりご挨拶を申し上げます。

今朝の出勤時には、車の外気温が5度で驚きました。低温が続いており、まもなく一番草の収穫が始まりますので、少し心配しております。長期予報では半月程が晴れマークでしたので期待したいと思えます。

日本にもコロナウイルスが蔓延してから3年目、未だ終息には至らず、今は子供達にも感染拡大し小・中・高も時折休校となり、産業活動と生活が抑制されていますが、ワクチンも各世代に行き渡り本年の総会は実開催とさせて頂きました。

当農協も合併以来160戸程の組合員さんが経営を止められ、農協としても令和2年から組合員さん宅の全戸訪問に伺い、営農に加え1農場8,000時間労働の改善等、相談に伺うべく企画していましたが、コロナも終息せず実施できなかった状況にあります。

コロナによる飲食業界の休業・学休等から生乳の需給が激減し、輸入の脱粉・バターに置き換える価格で製造し、令和2年は10億円、令和3年

が生産者85億円・ホクレン5億円の負担をした経過にあり、4年度からの生産調整は昨年の契約数量4,118千tに規模拡大と新規就農者分41千tの4,159千tとなった上に、世界情勢が2月24日のロシア

のウクライナ侵攻による影響で穀物・肥料・石油が暴騰し、平成27年頃からの百円乳価キ口30円の所得構造が維持できなくなつた状況にあります。当農協のクラスター事業による生産拡大により、昨年は生乳生産が13,559t増の

379,206t。総取扱高475億円と当農協創設以来最大の販売高となり、税引前当期利益は4億3,100万円を計上し剰余金処分額4億8,300万円、うち出資配当と事業分量配当で3億1,100万円を組合員さんに還元することが出来ましたが、3年度乳価は

99・67円となり組合員所得は17,500千円で昨年より50万円程低下した状況にあります。

令和4年度は平成18年度以来の生産調整となりますが、当時1千万円の所得が550万円まで半減し、その後所得が回復する迄8年程を要しましたが、4年度からの生産調整はコロナと一緒に早期に終息するようお願いいたします。

4年度の道東あさひ農協における生乳生産は3年度より4,326tの減産を要し、生産量は374,880tとし共販経費差引後のプール乳価は98・80円と見込まれており、総販売高は20億7千万円低下の454億円の計画としてお

ります。これら販売高低下の対応策として「JA道東あさひ生乳生産抑制対策助成事業」として、1億2千万円。「JA道東あさひ飼料燃油価格高騰対策奨励」で飼料に7千万円、燃油3千万円の助成措置を講じて参ります。

生産調整・資源高騰下の対応と規模拡大が続く中労働時間の短縮等これらの改善と、配合飼料高騰には粗飼料の栄養価を高める事が急務であり、戸当たり所有面積が90ha位まで高まって来た状況下、草地更新率目標7.5%への早期改善が求められております。

また、戸当たり平均2.6人総労働時間は8,000時間労働の状況も変わらず国の第8次酪肉近の経営モデルは2人の経営で100頭の搾乳・飼養管理労働60%削減、一人当たり1,800時間労働で所得2,700万円としており、これらは組合員経営の持続的な発展に資するものであり全国13,700戸迄減少した酪農家の事業

継続のためにもこの実現を望む
ものです。

また、酪農経営における女性の労働負担も搾乳・子牛の哺乳等に加え、家事・育児等多岐に亘りますが、道東あさひ農協は令和4年度から二人の女性理事を迎え、生活者視点での酪農における経営と生活に係る提言を頂けるものと期待するところであり、加えて女性と若手後継者の正組合員加入の拡大で、時代に対応した経営計画と生活設計が出来るものと期待しております。

現在の国際情勢から酪農に掛かる生産材が暴騰するなか、特に配合飼料の高騰対策には「草地型酪農の確立」が急務であり現在、当農協の草地更新率4・84%でグラスサイレージのCPは10%位ですが、組合員さんの中には草地更新率10%で乳飼費25%、ペレニアルライグラス・ルーサンの草地ではCP15%と、今1haの試験圃場を作っているオーチャード品種「えさじまん」はCP17・18%TDN65%に糖

分含量も高く生産性を高めている牧場もあり、ぜひ組合員の皆さんに飼料高騰時代の植生改善を促進することをお願いするものであります。

また、ウクライナ情勢やコロナ禍などから食料・農業農村白書が閣議決定され「食糧の安定供給の確保」と「農業の持続的発展」を進めると共に「食糧安全保障の強化と農業の成長産業化では世界情勢に対応した政策が打ち出され食料自給率37%の国家の有様が問われる世界情勢になって来たと考えるものです。

当農協、美しく豊かな酪農郷建設に13年の足跡を残して来た上に豊かで潤いのある21世紀の酪農経営の構築を組合員の皆さんと共に進めて参りたいと思えます。

本総会での皆さんの建設的な提言と提出議案の充分なる審議をお願いし、開会の挨拶と致します。



令和4年度 第13回通常総会

6月7日、JA道東あさひ第13回通常総会が開催され、本年度はコロナウイルス感染症対策を徹底した上で3年ぶりに別海町総合スポーツセンターでの開催となり、本人81名、委任21名、書面議決339名の合計441名が出席されました。議長には別海支所より青木伸寿さん、根室支所より武隈昭博さんが選出され、議事進行を務めて頂きました。

議案に対し別海支所組合員3名から質問意見を受け齊藤統括常務より答弁され、その他意見として上風連地区組合員さんからは原井組合長への感謝の意が述べられました。

今年度の事業計画については、新たな「草地植生改善促進助成事業」の取り組みや、「女性農業者・農業後継者のJA事業参画」に向けた取り組みの他、コントラなどの作業効率化・担い手不足解消・収穫運搬搬走システム等の技術開発構築を行っている「農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究」への参画等が盛り込まれ、上程した議案が原案通り全て可決・承認されました。

また、任期満了に伴う役員改選では8名の役員が退任され、新たに7名の役員が就任。14名がそれぞれ再任しました。

総会終了にあたって原井組合長より、理事12年・組合長16年と務め時折目を潤ませながら長い歴史を振り返り、今後のJA道東あさひの発展と豊かな酪農村建設を祈願する挨拶を頂き、会場より永きに亘り職責を全うされた功績へ感謝の意を表した大きな拍手が贈られ、閉会となりました。



議事進行された
左：青木さん 右：武隈さん



貴重なご意見と質問ありがとうございました。



原井組合長への熱い思いを頂きました。



退任挨拶された役員の皆様



原井組合長より閉会のことば

乳質優良者表彰

上春別支所

岸本 卓也、上石 光義、井戸坂 伸哉
坂脇 康彰

西春別支所

郷 敏幸、塩谷 大、橋本 佳憲
土田 旭
(株)大沼牧場 (代表：大沼 浩二)
大仲 孝昌、上川床 真幸、高橋 利栄

別海支所

桐島 広樹、青木 伸寿、田中 和史
丹羽 博文
(株)サイトウファーム (代表：斉藤 琢磨)
渡會 一也、内藤 享太、齋藤 大樹
(株)まろにえふあーむ (代表：田辺 雅人)
栗栖 津奈樹、山口 雄司、松本 清教
響 忠士

根室支所

渡邊 弘、石橋 忠幸、木下 俊一
矢部 譲治、楠原 彰夫



乳質優良者表彰の
上川床 真幸さん



出資達成者表彰の
岸本 正明さん

出資達成者表彰

上春別支所

岸本 正明
(株)大地の雫 (代表：浦山 宏一)

西春別支所

松本 秀治、生江 勇平
渡辺 清照、本莊 義規

別海支所

ヤマギシズム生活別海実顕地 (代表：荒木 靖)
瀬下 耕治

根室支所

中村 孝也

新規就農者・農業後継者激励譲授与

新規就農者

別海支所

宇居 光、宇居 啓乃、梅澤 大輔
梅澤 真来

農業後継者

別海支所

小野 雄暉、水谷 慎太郎、響 遼太郎

上春別支所

羽石 拓人、荒井 悠

西春別支所

長谷部 朋哉、高橋 いつみ、佐藤 伸春

根室支所

飛弾 征宏



農業後継者 羽石 拓人さん



農業後継者 水谷 慎太郎さん



新規就農者 宇居 光さん



農業後継者 飛弾 征宏さん



この度の役員改選にあたり8名の方の新役員
就任によせたご挨拶を掲載致します。

組合長就任にあたり



代表理事組合長
浦山 宏 一

組合員の皆様こんにちは。さて、私こと去る6月7日に開催された第13回通常総会後の理事会に於いて、新組合長に選任され就任致しました。厳しい経営環境下での就任であり、合併以来13年間組合長として当農協をけん引して頂いた原井前組合長の後任でもあり重責を感じるとともに身の引き締まる思いであります。

昨今の酪農を取り巻く環境については、皆さん既に御承知の通り、新型コロナウイルスの感染症拡大を機に生乳需給が緩和し、加えてロシアによるウクライナへの軍事侵攻、急速な円安の進行により世界的な食料・資源価格の上昇に歯止めがかからず、生産抑制を強いられる中、飼料・肥料・燃油を始めとするあらゆる生産資材が高騰し個々の経営体にとって非常に厳しい状況になっております。農協として、この様な厳しい経営環境の中で組合員皆様の経営をどの様にサポートし、持続的に経営を継承して頂く為に効果的な取り組みを整理していく事が急務であります。先の総会に於いて総額2億2千万円の対策予算を含む事業計画

を御承認頂きました。その執行についても状況を注視しながら詳細について検討していかなければなりません。生産コスト増への負担軽減という意味では非常に不十分であります。単協として出来る事には限りもあり、そういう面では連合会や行政とも充分に連携を図り、あらゆる角度から組合員の経営の後押しをして参りたいと考えておりますし、国への政策的な支援も求めていかななくてはなりません。

合併以来13年が経過し、多くの方々のご尽力により道東あさひ農協が運営され、その土台が立派に構築されて参りました。この13年間を当農協の創成期と捉え、今後は安定期に向けて組合員の意思を農協に結集して頂き、するべき論議は大いに重ねながら総意の中で組合運営が進められますよう、役員一丸となつて取り組んで参りますので、組合員の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

「BIG DATA」



理事
大竹 敏 文

総会の挨拶では、合併して購買力が増強されたと話させて頂きま

した。もう一つ増強されたものがあります。それは情報量です。ビッグデータという言葉があります。膨大な情報がたくさんあります。生み出すと言った意味で使っています。

新しい技術や製品を導入する場合同、それがどの程度、経営に寄与するか中々解りません。使用者が少ない場合、それが自分に当てはまるかどうかよく解りません。しかし多くの使用者がいる場合だと、どのような効果がどの程度見込めるのか、かなりハッキリと見えてきます。また、成果を上げています。人をピックアップして共通項を見つけ出せば、効果的に使用するための条件といった物も見えてきます。

新しい技術といえば、ロボットがあります。「表1」は管内の各JAの導入戸数です。道東あさひが突出しています。このアドバンテージを生かし、データを整理して組合員に開示して行くべきと考えます。又、情報量が多くなると多々飛び抜けたもの（特にいいもの）と特に悪いもの（混ざっている）があるので、それ等を取り除く必要があります。そうしないと飛び抜けたものが全体を引っ張って実態を歪めてしまうからです。いわゆる統計学の手法が必要となります。

これから統計学も学んだ人材を採用し、多くの除法をより有益に活用出来

表1 (R3.2.1現在) ねむろ振興局調べ

道東あさひ	47戸
中 標 津	36戸
標 津	15戸
中 春 別	8戸
計 根 別	6戸

る様にしなければならぬと考えています。



理事
田 中 照 義

この度、第13回通常総会において理事に選任を頂きました根室支所の田中照義です。

今までの世界（社会）通念は変わり食料安価や物価の高騰、そして特に社会的影響を受けやすい肥料については、これからの流通に危惧するばかりです。

私は、今まで担い手事業に関わり環境が変わっても酪農を継承していく事においては、取り組んでいかなければならないと思っております。

この大変な状況のなかでも、理事として総合的に冷静に判断出来る様、職務に慣れるよう努力してまいりたいと考えています。何卒よろしくお願い申し上げます。御挨拶と致します。



理事
河 嶋 康 子

この度第13回通常総会に於きまして、理事に選任されました河嶋です。

女性の役員登用ということで、当JAにおいても2名の理事起用という運びとなりました。勉強不足の身ではありますが、

先輩役員の方々のご指導を賜りながら、組合員の皆様のお役に立てる様、努めて参りたいと思っております。皆様のご支援、ご指導宜しくお願い致します。



理事
丹羽 博文

この度、第13回通常総会において別海支所より理事に選任されました丹羽です。

私は現在まで、ホルスタイン改良と地域活動を中心に力を注ぎました。活動していく中でいくつもの農協の手助けを受け、またお願いをしてきた身ではありませんが、そこにはいつも先輩・同志・後輩という「仲間」がありました。協同組合の本質である互助の精神のもと、これからもこの絆を大切にしたいと思っております。

役員も一新しましたが、激動の世界情勢と生産抑制の為、我々酪農家の不安材料は日に日に増している状況です。まずはこの大役に一刻も早く慣れ、理事者の一員として組合員の皆様、役職員の皆様のご指導、ご協力を賜りながら職責を全うしたいと思います。

簡単ではありますが、役員就任のご挨拶とさせていただきます。



理事
卯野 佳子

この度の総会にて、理事に選任

されました西春別の「うのよしこ」と申します。

私は、京都出身、38歳です。神戸女学院大学を卒業後、株式会社パソナに就職。外勤内勤の営業を経験した後、事業開発部で淡路島プロジェクトの立ち上げに携わり結婚と同時に西春別に移住・就農をして、今年で10年が経ちました。

JA道東あさひしか知らない私にとつては、全支所の全組合員が【仲間】という意識でおります。どこかでお会いした際には、気軽にお声をかけて下さいね。

また、私は年子兄弟（8歳、7歳）の母であり、夫婦2人と従業員での営農という事もあり、慌ただしい毎日ですが、組合員の皆様と近い立場、気持ちで居られるかなと思っております。好きな仕事は繁殖管理と哺育。和牛にも興味があります。

身に余る役職を頂き光栄ですが、プレッシャーも感じております。組合員の皆様や先輩方から学び、早く一人前の役割を果たせるよう日々励んで参ります。若輩であり至らぬ点ばかりかとは存じますが、温かいご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



常勤監事
株田 和洋

この度の第13回通常総会におきまして監事として選任いただき、総会終了後に開催された監事会において常勤監事に互選され就任致

しました。改めてその職務の重要性と責任の大きさを痛感しているところであります。

昭和61年4月、旧JA西春別に入組し36年2カ月の間JA職員として組合員皆様や役職員・関係機関の多くの方々のお力添えに支えられながら勤めさせて頂きました。ことに対し深く感謝申し上げます。

会計監査人監査に移行後3年が経過し、その間、内部監査担当として内部統制整備を重点に取り組みで参りましたが、これからはより会計に対する高い専門性が求められてくるものと考えます。

今後は、監事としての役割を果たせるよう他の監事の皆さん、内部監査部門と連携をとりながら、組合の健全性確保に取り組みで参りますので、引き続き組合員皆様方のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



前監事
前川 浩

この度、第13回通常総会において監事に選任されました別海支所の前川です。

誰もが予想していなかった急激な世界の情勢変化に、私たち酪農家にとつても先が読めない厳しい時代になると思います。

改めて、新役員としての職責の重さを痛感している所です。一日でも早く、仕事を覚えられるよう先輩役員の方々のご指導を賜り、研鑽に努めてまいります。

組合員皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

役員執行体制

役員 の 区分	氏 名
代表理事組合長	浦 山 宏 一
代表理事専務	田 中 博 行
統括常務理事	齊 藤 光 貴
金融担当常務理事	小野寺 博
理事 管理・金融共済部委員長(兼務)	羽 石 正 憲
理事 営農部委員長	大 平 伸 志
理事 生産部委員長 別海支所統括	斉 藤 春 雄
理事 購買部委員長 根室支所統括	田 中 俊 彦
理事 西春別支所統括	及 川 哲 夫
理事 上春別支所統括	目 黒 英 夫
理事	坂野下 貴 志
理事	大 竹 敏 文
理事	田 中 照 義
理事	河 嶋 康 子
理事	丹 羽 博 文
理事	卯 野 佳 子
代表監事	佐々木 敏 明
常勤監事	株 田 和 洋
監 事	西 田 尚 浩
監 事	前 川 浩
員外監事	高 津 直 人



役員退任にあたって

第13回通常総会をもって退任しました役員のご挨拶を掲載します。



前代表理事組合長
原 井 松 純

第13回JA道東あさひ通常総会に於いて組合長職を退任するに当たり、多くの組合員・職員の皆さんに支えられ、農協の事業運営に理事として12年、組合長として16年と長きに亘って携わって来た日々を思い起こすと、感無量のものであり、只々感謝を申し上げる次第です。

別海農協時代に地域の皆さんから擁立され、平成6年に理事になりました。当時別海の基幹産業でもある酪農に於いて、戸数が減少し続ける状況下、別海町の広域農協運営委員会が設置され、平成6年から町内農協合併検討と基本方針を定めるが、平成9年に合併は成就せず、その後平成13年から平成15年まで合併研究会を設置し、根室農協も加わっての答申書を以って合併推進を提言。平成18年から再度「南根室合併検討委員会」が設置され「豊かな酪農郷を目指して」の新JAプランが平成19年4月に策定され平成20年の調印式・臨時総会を経て「日本列島で一番早く朝日が昇る開拓の大地に21世紀の農業を拓く」として平成21年4月に「道東あさひ農協」が発足した経過にあり、平成6年

から長く要した合併検討は社会・経済的環境の変化に対応し、経営基盤強化と構造改革を進めるべく創設に尽力された多くの役職員のお力添えで今日があると敬意を表するものです。

合併から13年「道東あさひ」の運営に携わって参りました。本支所の記念銘板にある709戸の組合員さんと共に歩んで行くとしていましたが、既に106戸の組合員さんが経営を離れた事が心に残ります。振り返ってみますと、道東あさひ農協第一年度目は平成18年の生産調整後で乳価80円、北海道の農業所得1,040万と厳しくあつた中、当農協の総販売取扱高は367億4千万が始まりました。

現在コロナ禍における生乳需要減により、2カ年で生産者負担95億円を伴う状況にありましたが、道東あさひ農協における令和2年度の実績は、生乳生産36億6千トン・総販売高47億円の販売高となり、令和2年度から当農協の販売高は、組合戸数542戸にありながら全道一となり、組合員さんの経営努力に敬意を表するものです。

当農協13年の足跡を残して来ましたが、組合員経営の益々の発展と、豊かな酪農村建設を願うものです。



前管理部委員長
齊 藤 哲 夫

この度の第13回通常総会をもちまして、役員を退任致しました。私は旧別海農協で監事を3年、道東あさひ農協で監事を1年、理事を12年務めさせて頂きました。

思い起こせば当時、乳価は77円で酪農環境は最悪でしたが、合併後は、徐々に乳価も上がりだし、平成26年からは組合員によつては搾乳ロボット等の省力機器が導入され、地域環境も変わってきたと思います。しかし、3年前よりコロナ、又ロシアによるウクライナ侵攻により、酪農に於いては生産資材・石油高騰により酪農環境は厳しくなりつつあります。酪農の先駆者が提唱した「土・草・牛」の土台を基本に営農することで、生産費の低減や乳量生産増に繋がっていくと思えます。今回より女性理事も加わり、理事会も様変わりすることと思えます。酪農環境の悪い時こそ農協組織は生産者と真剣に向き合い、丁寧に説明し信頼を高めて欲しいと思えます。最後に、道東あさひの生産者と組合員の皆様に心より感謝とお礼を申し上げます。退任の言葉とさせて頂きます。有難うございました。



前金融共済部委員長
佐 藤 幸 男

第13回通常総会の役員改選において、理事の退任に当たり一言ご挨拶申し上げます。JA道東あさひで13年間、旧農協で12年間と25年間に亘って務めさせて頂きました。合併農協当初から農協運営に携わり、4農協の温度差を感じ戸惑いも有りながら、4農協が一つの方向性に向けて努力する事がより良いJAと信じ、組合員の経営安定に何が出来るかを考えて参りました。そんな中、国内に於いて令和2年の年明けから新型コロナウイルス感染症が発症して以来、変異株の発生の度に感染拡大が続き、まん延防止措置が施され不要不急の外出自粛と、組合員を始め各関係者や職員とのコミュニケーションが中々上手くとれず農協運営にも支障が出て大変残念で申し訳ない気持ちで一杯でした。近年は燃油、飼料を始めとする生産資材の高騰が続いている中、本年は生乳の生産抑制と経営環境が大きく変わった昨今ではありますが、幾度となく生産調整や生産資材の高騰を経験してきましたが、農協組織に力を結集することが大事であり、農協組織が生産者、組合員の意見に耳を傾け益々組織の発展を願うばかりです。組合員、関係各位皆様のご指導とご協力を頂き無事に職務を果たせた事に感謝を申し上げます。退任の言葉に代えさせて頂きます。有難うございました。

役員退任に当たり



前理事
林 武雄

組合員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この度第13回通常総会の役員改選をもちまして役員を退任致しました。在職中は組合員の皆様や職員の方々のご理解とご協力を頂きました事に、心よりお礼申し上げます。

3期9年間務めさせて頂き、振り返ってみますと当初は合併して間もない時期で、4地区の特性や考えの違いを理解しながら歩んできたのだと思います。

酪農経済状況は極めて好調だった反面、収穫期の長雨、ブラックアウトなど大きな災害が次々と発生し、その都度対応しながら、対策を取り、農協が組合員の営農や農村地域に大きな役割を果たしてきたものと思います。

今日では、コロナ禍やウクライナ侵攻の影響で消費の減少や生産資材の高騰など、環境は大きく変化し酪農経済を直撃しています。今回の役員改選では女性理事も選任され、幅広い視野での農協運営が期待されています。

食と緑と水を守るという目標は、農業に従事する皆で目指すものと思います。誰一人取り残さない道東あさひ農協を築き益々発展する事を願っています。

結びに、これまでの皆様のご指導とご協力に心より感謝申し上げますと共に、組合員と職員、ご家族

皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。退任の挨拶と致します。



前理事
門間 悦男

組合員、役職員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第13回通常総会をもちまして、道東あさひ農協の理事の職を退任致しましたので、一言ご挨拶を申し上げます。平成25年から令和元年までの6年間を監事として、以降今日までの3年間を理事として、通算9年間と長きに亘り役員を務めさせて頂きました。

昨今の社会情勢、酪農情勢は目まぐるしい速さで変化し、飼料・肥料・生産資材・石油等の価格高騰に加え生乳生産抑制と、状況はとも厳しくなり、我々酪農家の不安は日に日に増すばかりです。そのような難局を乗り越えていくために、組合員・役職員の更なる団結のもと、道東あさひ農協という組織を発展させ、豊かな酪農郷が実現されるよう願うばかりです。結びに、組合員・役職員の皆様のご指導とご協力に感謝を申し上げます。退任のご挨拶に代えさせていただきます。



前理事
齋藤 主夫

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、令和4年6月7日に開催された第13回通常総会をもちまして、任期満了に伴い道東あさひ農協の理事の職を退任させて頂きました。

在任中につきましては、コロナ禍での活動であったため地域行事の中止など、組合員の皆様と顔を合わせてお話を伺う機会が減ってしまったなど、経験の無い環境下での活動であったため苦労することも多くありました。そのような中でも、組合員の皆様や職員の方々のご理解とご協力を頂きましてことに対して心よりお礼申し上げます。

昨今の酪農情勢につきましては、搾乳ロボットの導入など先進的な技術が取り入れられ、省力化や効率化が進んでいる状況である一方で、生乳生産抑制に始まり配合飼料価格や肥料価格の高騰により酪農を取り巻く環境は大変厳しいものとなっております。

このような厳しい状況であっても、酪農の根幹である「よい土、よい草、よい牛づくり」はどの時代も変わらないものであり、豊かな土地を持つている私たちの強みを生かし、皆で知恵を絞る協力することがこの難局を乗り越えるための鍵になるものと思います。

結びとなりますが、改めて感謝を申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸、道東あさひ農協の益々のご発展をお祈り申し上げます。退任の挨拶と致します。



前監事
伊藤 泰通

6年間にわたり監事職を務めさせて頂きありがとうございました。組合員の皆様、役職員の皆様によりお礼申し上げます。

旧根室農協時代に理事を経験しておりましたが、監事という役職における役どころの難しさを感じながらもあつという間の6年間で

印象に残っているのは監事監査の折、真摯に私の話を聞いてくれたことに、さらに、常に組合員のためにと悩みながら職責を全うしようとしている姿でした。その中で、組合員の要望と農協経営が求める事業の効率化、安全性の担保との板挟みに葛藤する姿があることをよく感じていたものです。

今、この飼料や燃料が高騰する中で、農協事業も更なる経営効率を、経営陣はもとより組合員からも強く求められることでしよう。その中で自身を含め、組合員の協力が不可欠だと改めて感じています。今後とも宜しくお願い致します。



前常勤監事
吉川 哲

療養中のため、ご挨拶を割愛させていただきます。

人事異動のお知らせ

異動職員 令和4年7月1日

本所 金融共済部部長兼別海支所支所長
 ↓管理部部长兼審査部部长
 松本 賢二
 本所 生産部部長↓監査室室長
 玉置 克伸
 本所 管理部部長兼審査部部長
 ↓金融共済部部長兼別海支所支所長
 齋藤 哲範
 上春別支所支所長↓生産部部長
 酒井 丞
 上春別支所 営農課 課長
 ↓上春別支所 支所長
 川目 靖
 本所 審査部 次長
 ↓金融共済部 次長
 兼 同部 共済課 課長事務取扱
 坂田 昭博
 西春別支所 生産課 課長
 兼 同課 西春別畜産センター長事務取扱
 ↓管理部付
 野々村 晃一
 本所 金融共済部 共済課 課長
 ↓上春別支所 購買課 課長
 兼 同課 上春別給油所 所長事務取扱
 鈴木 聡
 上春別支所 購買課 課長
 兼 同課 上春別給油所 所長事務取扱
 ↓上春別支所 営農課 課長
 仲谷 寛之
 上春別支所 購買課 上春別給油所 所長代理
 ↓上春別支所 生産課 畜産販売係係長
 佐藤 弘行

上春別支所 生産課 畜産販売係係長
 ↓上春別支所 購買課 購買係統括係長
 兼 同課 Aコープ上春別店係長
 橋本 勝利
 西春別支所 営農課 課長
 兼 同課 営農企画係係長事務取扱
 ↓西春別支所 生産課 課長
 兼 同課 西春別畜産センター長事務取扱
 谷田 悟
 西春別支所 購買課 課長
 兼 購買部 生活店舗課 課長
 ↓西春別支所 営農課 課長
 兼 同課 営農企画係係長事務取扱
 茂木 直矢
 本所 金融共済部 金融課 課長
 ↓西春別支所 金融共済課 課長
 佐伯 淳
 西春別支所 金融共済課 課長
 ↓金融共済部 金融課 課長
 齋藤 勇吾
 西春別支所 購買課 購買係係長
 ↓西春別支所 購買課 課長
 兼 同課 購買係 係長事務取扱
 兼 購買部 生活店舗課 課長
 松岡 哲哉
 本所 購買部 資材燃料課 別海給油所 所長
 ↓上春別支所 購買課 上春別給油所 所長代理
 中村 夏那子
 上春別支所 購買課 購買係係長
 兼 同課 Aコープ上春別店係長
 ↓上春別支所 購買課 購買係係長
 溝口 由美
 本所 購買部 資材燃料課 別海給油所 所長代理
 ↓購買部 資材燃料課 別海給油所 所長
 佐々木 琢也

西春別支所 営農課 経営相談係
 ↓西春別支所 購買課 購買係
 荒川 雅樹
 根室支所 生産課 乳牛改良係
 ↓生産部 家畜改良係
 辻本 射芳
 上春別支所 購買課 購買係
 ↓上春別支所 生産課 畜産販売係
 柴田 如流
 本所 生産部 家畜改良係
 ↓上春別支所 生産課 乳牛改良係
 黒川 政隆
 本所 金融共済部 金融課 融資係
 ↓審査部 審査課 兼 管理部 管理課
 結城 史玖
 西春別支所 金融共済課 金融係
 ↓西春別支所 金融共済課 共済係
 坂田 柚芽
 西春別支所 購買課 購買係
 ↓西春別支所 営農課 経営相談係
 深川 颯
 本所 金融共済部 金融課 貯金係
 ↓購買部 資材燃料課 資材経理係
 志賀 美羽
 本所 購買部 資材燃料課 資材経理係
 ↓西春別支所 金融共済課 金融係
 坂本 澤
 西春別支所 購買課 Aコープ西春別店
 ↓西春別支所 購買課 購買係
 坪内 優希
 上春別支所 購買課 上春別給油所
 ↓購買部 資材燃料課 別海給油所
 高野 紀幸
退職職員 令和4年6月30日
 本所 管理部 管理課 兼 審査部 審査課
 山崎 明日香
 本所 営農部 経営対策課
 渡辺 勇樹
 上春別支所 生産課 乳牛改良係
 山田 瑞樹

キャトルセンターより 各支所より 入牧牛募集中!

～各センターでは、みなさまの大切な牛をお預かりしています～

区分	1日の預託料金 <small>税別(税込)</small>		
	2ヵ月未満	2～8ヵ月未満	8ヵ月以上
舎飼	700円 (770円)	550円 (605円)	590円 (649円)
放牧	10ヵ月未満 (未授精牛)	10ヵ月以上 (妊娠畜)	授精対象牛 (授精卵移畜)
	220円 (242円)	250円 (275円)	320円 (352円)

放牧期：5月末～10月末まで・舎飼～通年 ※諸経費・運賃別途

お問い合わせはこちらまで

- 道東あさひ キャトルセンター
TEL 0153-76-5100
FAX 0153-76-5101
藤野 友和：070-7400-2711
- 道東あさひ 別海哺育育成預託センター
TEL 0153-75-0288 (FAX兼用)
大石 洋一：080-6079-1495
- 道東あさひ 根室育成センター
TEL 0153-24-6594 (FAX兼用)
狩野 博治：080-1972-0121
- 道東あさひ 西春別畜産センター
TEL 0153-77-3330 (FAX兼用)
柵木 康二：080-1898-4651

キャトルセンター Instagram はじめました



CATTLECENTER

別海支所より

入牧!

5月27日～6月3日にかけて、入牧がありました。
別海支所分では629頭、上春別支所分では325頭、中春別農協分では19頭、全973頭の牛達が入牧しました。

朝早くから販売課職員や運送業者の方々が農家さんのお宅へ牛を集荷しに行き、元気に動き回る牛達を大切に扱いながら、次から次へとあっという間に柵へ繋ぐ様子には“達人技だな!”と一驚しました。

放牧前、牛全頭に駆虫剤塗布・血液検査・消毒・体重測定などの過程を経て、初対面する牛達をパドックに入れ興奮を落ち着かせます。数時間後、たくさんのピチピチな若牛達が広い牧草地へ一目散に走って行き、とても気持ちよさそうでした。組合員さんの元へ帰る10月下旬の下牧まで、すくすくと元気に大きくなって欲しいです!



① 到着!



② 次々に整列する牛達



③ 駆虫剤塗布!



④ 注射!



⑤ 体重測定!



⑥ 消毒!



⑦ 初めましての牛達!



⑧ いざ! 牧草地へ!



⑨ 勢いでジャンプ!



⑩ 広い牧草地を走る~!

3年ぶりの共進会開催される!!

2022べつかいスプリングショウが6月3日（金）に開催され、別海支所管内から9戸20頭と例年より参加頭数は少ないものの、3年ぶりの支所開催の共進会が盛会裏に開催されました。

今年度は、間木野尚司氏（ジェネティクス北海道道東事業所所長）を審査員に迎え、経産牛の部では、シニアチャンピオンを安部 克寿氏出品のマウントエース キング バンダレス ET号が、シニアリザーブチャンピオンを酒井 保幸氏出品のグローリーランド カードア タトゥー号が獲得し、未経産の部では、ジュニアチャンピオンを酒井 保幸氏出品のグローリーランド アンディナイド ダリイ号が、ジュニアリザーブチャンピオンを安部 克寿氏出品のマウントエース デュアナ ドーベル ライム号がそれぞれ獲得し、2022べつかいスプリングショウは閉会いたしました。



シニアリザーブチャンピオン酒井さん



シニアチャンピオン安部さん



デイリークイーン青木職員



上春別支所より

～未来につなげよう 豊かな自然～

～ 上春別地域河川保全協議会 ～



上春別地域河川保全協議会では、河川保全を目的に皆様の協力を得ながら平成30年度、令和元年度と合計860本の苗木を植樹してきました。今年度、苗木の生育状態を1本1本確認したところ、食害等の影響により枯れていた苗木が400本近くあることが分かったため、枯れた苗木の植替えを計画しました。

事前に植樹場所の草刈りを実施し、枯れた苗木の植替え分として合計403本の苗木を用意し、6月2日に行いました。

参加者を募るにあたり、新型コロナウイルス蔓延防止の観点から外部関係団体への参加依頼をせず、当協議会と酪農協議会上春別支部、支所職員のみとし、2年ぶりに第3回目の植樹をすることが出来ました。

来年度以降は、より多くの方々と植樹が出来たらと思います。



私たち食べたかも…

【植樹場所】 道道311号中西別計根別線、「オンネベツ川」河川敷
(上春別166番地25地先 TMRセンター近く)

【植栽樹種】 アオダモ、カツラ、イタヤガラカエデ、キハダ 各100本
エゾヤマザクラ 3本 合計403本



上春別地域河川保全協議会では、植樹事業の他に環境保全の呼び掛けとして、色々な看板を作り皆様へ呼びかけをしています。これからも、どうか皆様、美しい地球を守っていきましょう。



美しい自然を未来へつなごう

絆

- ゴミは決められた日に出しましょう
- 協力して清掃をしましょう
- 汚さないように心掛けましょう

上春別地域河川保全協議会



青年部上春別支部 & 女性部上春別支部

子供たちへ乳製品のお届け

今年度、青年部上春別支部と女性部上春別支部は、初めての共同活動として、昨年度、青年部が乳製品消費拡大運動として実施していた、上春別小学校、上春別中学校への乳製品配布を、今年度は女性部も一緒に実施する計画を立て、計5回の配布を予定しております。第1回目の配布として(株)べつかい乳業興社のとろとろプリンを6月23日に小学校へ、24日は中学校へお届けしてきました。



6月23日小学校校長 菅原 晋先生

しかし、どんなに栄養のある乳製品でも、アレルギーにより食べることができない子どもいますので、その子どもたちには代わるものをお届けすることで対応しています。

また、牛乳が苦手な子供達が、少しでも『牛乳をおいしく!』そして、牛乳が好きな子供達は、『もっとおいしく!!』飲んでもらえるように、ミルキーシップ※もお届けしてきました。

更に、青年部は児童生徒及び教職員の皆様へ合わせて112枚の乳製品消費拡大ロゴ入りマスクをお届けしました。



6月24日中学校校長 丸山 巨雄先生

上春別小学校様、中学校様ブログでご紹介いただきありがとうございました。今年度はあと4回の配布を予定しております。次回は8月の予定です、何が届くかも含め楽しみに待っていて下さい。

◎青年部上春別支部 (支部長 古川陽太)

◎女性部上春別支部 (支部長 荒井典子)



青年部オリジナルマスク
プリントロゴ

※ミルキーシップとは

ストローの中にフレーバーの顆粒が入っていて、このストローで牛乳を飲むと顆粒が溶け、牛乳の味が変わります。今回はチョコフレーバーをお届けしました。

西春別支所より

女性部西春別支部 手作り講習会

女性部西春別支部では、5月20日に別海の加工センターにてパン作りの講習会を行いました。

今回の講習会は8名の部員が参加し、地元の牛乳や道産バター等を使用したパン作りを実施し消費拡大を図りました。

コロナウイルス感染防止の観点から、人数制限を設けた中での開催ではありましたが、部員同士協力しながら効率よく作業を進め、カレーパンやクリームパンなど9種類のパンを作り、部員同士の交流を深める事ができました。





根室支所より

女性部交流会

北太平洋シーサイドライン乗馬体験



コロナ禍により各行事が中止になり、女性部活動が実施出来ない状態が続いている中、密を避けた活動を役員会で話し合い、6月6日に北太平洋シーサイドライン乗馬クラブでの乗馬体験を実施いたしました。

取りまとめ期間中、根室市内ではお子様のコロナ感染が発生し参加を自粛する動きがあり、参加人数は8名となりました。連日曇り空が続いていましたが、当日は久しぶりの晴天となり参加者一同喜んでいました。

体験コースは数種類あり「初心者、海岸散策コース」を選択。始めに乗馬の注意点の説明を受け、3組に分かれてパドック内で練習歩行を行います。初めての部員も多く最初は緊張していましたが次第に馬上の揺れにも慣れていき、その後海岸に降りて波打ち際を歩行します。波の音と海風を受け、往復10分程ゆっくりと進みます。

上級者コースとして「暴れん坊将軍コース」というのもあり、乗馬経験のある方でしたら是非、北太平洋の綺麗な景色を見ながらの乗馬はお勧めです。

女性部では、今後もコロナ禍でも安心して参加出来る活動を企画していきたいと考えていますので、たくさんの参加をお待ちしています！



令和4年度 入牧作業

根室支所では、5月24日、26日、27日の3日間で、令和4年度入牧作業を実施いたしました。6ヶ月齢以上の牛を組合員の皆様から預かり、フレシマ地区1ヶ所、牧の内地区2ヶ所、豊里地区1ヶ所の合計4ヶ所に入牧しました。

今回入牧した牛については、10月下旬頃まで放牧し、授精適期の牛に授精を行い、妊娠牛として各農場に戻ります。

放牧された牛の中には元気に飛び跳ねている牛や、とてもおとなしい牛がいたり、牛にもそれぞれ性格や個性があるんだなと感じました。

今後、おいしい牧草をたくさん食べ、すくすくと成長し、組合員の皆様のもとへ帰って行くのが今から楽しみです。



哺乳ロボット利用での衛生管理のポイント

哺乳作業の省力化や多回哺乳による発育の向上を目的に哺乳ロボットの活用が増えています。気温と湿度が高くなるこの季節。いつもよりも以下の点にご注意ください。

1 哺乳ロボットの管理方式の違いによる注意点

哺乳ロボットは、集団哺乳型が主流でしたが、近年は個別別哺乳型を導入する農場も増えています。それぞれの使用上の注意点は下記の通りです。



表1 各哺乳型の注意すべきポイント

方式	管理方法	注意点	対策
集団哺乳型	1ペンで複数頭管理	哺乳牛同士の接触による伝染性疾患のリスクが高まる 弱い牛がドリンクステーションで押し出される可能性	日々の健康観察、早期発見・早期対処 飲めない牛への補助や群分けが必要
個別別哺乳型	個別ペンでの管理	ロボットが移動するため、哺乳時間が限定される	飲めない牛への補助が必要

2 気をつけておきたい衛生管理

夏は飲水量アップ、細菌の増殖増加、分娩頭数増加などの季節です。とりわけ、哺乳ロボットのメンテナンスと牛床の衛生管理が重要です。

哺乳ロボットのミルク調整と飲み口を清潔に



牛床・ペンをクリーン&ドライに

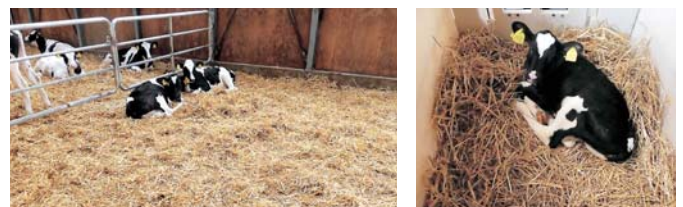


表2 管理のポイント

分類	状態	ポイント
哺乳ロボット	代用乳の吐き出し口に粉が溜まっていませんか？ 飲み口やその周辺はキレイですか？ ミルクの温度は適正ですか？	湿度の高い時期はこまめな清掃で代用乳を適量に 自動洗浄されない部分の洗浄で清潔な状態に 定期的な設定温度の確認が必要です
牛床・ペン	敷料の量や換気は確保されていますか？ キレイな水やスターターは給与されていますか？	日々の牛床の清掃、十分な敷料とキレイな空気の空間に 発育を良好にするためには、適切な管理が必要です

哺乳期の管理を向上させて優良な後継牛を確保しましょう。

牛サルモネラ症の実態について

(地独) 北海道立総合研究機構 酪農試験場 乳牛グループ 松井 義貴

営農のページ

【酪農試験場】

1 はじめに

牛サルモネラ症はサルモネラ菌によって発生する下痢症や発熱を主体とする疾病です。サルモネラ菌は血清型によって2,000種類以上に分類され、そのうちの数種類が家畜伝染病予防法における届出伝染病に指定されています。以前は、子牛の集団発生が中心でしたが、近年は搾乳牛での症例が増加しており、乳量低下とともに、治療の際の抗菌剤投与に伴う生乳廃棄により経済的損失が大きくなっています。感染は主として感染動物の糞便等を介して飲水や飼料等が汚染され、それらを牛が摂取することで成立します。今回、牛サルモネラ症に関する実態とこれまで行われた研究結果の一部をご紹介します。

2 牛サルモネラ症の発生実態

牛の飼養頭数が多い北海道では、牛サルモネラ症が毎年多数認められ、昨年の釧路・根室振興局管内の市町村では、釧路市、別海町および中標津町で複数戸において発生がありました(表1)。また、乳牛糞便からのサルモネラ菌分離率を調査した過去の報告¹⁾では、分娩後100日以下の泌乳前期牛で多い傾向であり(図1)、その時期の乳蛋白質率が低い牛が多かったことから、エネルギー不足が関与している可能性が示唆されました。そのため、特に、泌乳前期における採食量の低下や第一胃機能の異常を防止する飼養管理が重要です。

牛群における感染は牛の糞便を介するものが主ですが、野生動物による関連も指摘されています。農場内およびその周辺における野生動物のサルモネラ菌の保菌実態調査²⁾によると、ネズミ類、ドバトおよびスズメの腸内容や脚表面からは検出されませんでした。アライグマ、キタキツネおよびカラスの腸内容や脚表面の一部からはサルモネラ菌が分離されました。それらの中には届出伝染病に指定されている血清型も含まれており、牛に対する警戒すべき感染源になり得ることから、牛舎内への野生動物の侵入対策が重要です。

表1 令和3(2021)年における北海道内の牛サルモネラ症の発生状況

月	新規発生戸数	新規発生頭数	釧路・根室振興局管内の発生市町村
1月	8	26	釧路市、別海町
2月	3	14	
3月	5	17	別海町
4月	2	4	
5月	1	3	
6月	1	17	
7月	1	5	中標津町
8月	7	25	白糠町、浜中町
9月	7	29	標茶町、中標津町
10月	4	14	
11月	5	16	
12月	2	6	釧路市
総計	46	176	

北海道農政部ホームページ 北海道内の家畜伝染病発生状況令和3年次から作成
発生は届出対象の血清型に限る

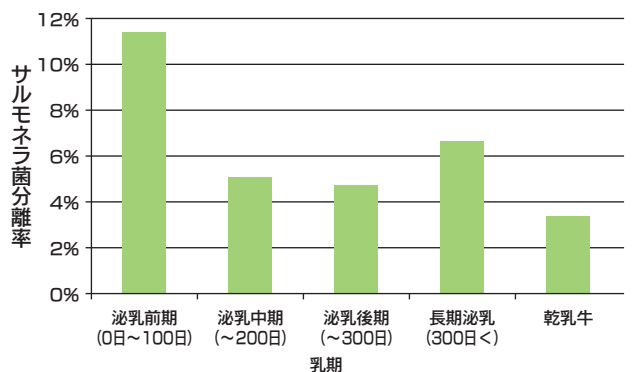


図1 乳牛における乳期別の糞便からのサルモネラ菌分離率
乳期による菌分離率は統計学的に有意(P<0.01)

参考文献

- 1) 成績概要書「酪農場における牛サルモネラ症の実態解明と発生防止対策」、道立畜試・根釧農試(2008)
- 2) 成績概要書「酪農場における野生動物のサルモネラ保菌実態と対策」、北海道立総合研究機構畜産試験場(2012)

別海高校 酪農経営科・専攻科だより

●【経営科】幼稚園・保育園との連携

新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年行うことができずにいた、くるみ幼稚園との連携事業が復活、今年新たに別海保育園との連携もはじまりました。

5月11日（水）に別海保育園の園児10名と3年生、17日（火）にくるみ幼稚園の園児13名と1年生がジャガイモの定植、6月9日（木）に別海保育園の園児10名と3年生がニンジンの播種を行いました。

今年度は、新たな取組として、生徒が先生役を務め、園児に作業内容や注意点を工夫しながら説明し、作業を行いました。

ニンジンの播種で先生役を務めた3年生の小守 梓さん（中春別中出身）は、「初めて先生役を務めることになり、園児達にわかりやすく伝えることができるか不安でしたが、説明したことに元気良く返事をしてくれ、また一緒に作業することができて良かったです。」と感想を述べてくれました。

今回の連携事業で植えた野菜の収穫は、9月頃を予定しています。



園児に説明している様子



作業の様子

●【経営科】上春別中学校との連携事業

6月6日（月）に1回目の上春別中学校との連携事業が行われました。

天気にも恵まれ、上春別中学校の2年生10名と1年生7名が交流をしながら、カボチャの定植を行いました。

今後は、収穫時期に、成長過程や管理方法、収穫・貯蔵方法について学習していくことになっています。



作業の様子



作業の様子

●【専攻科】乳牛管理学～外部講師講義

5月25日（水）別海町内在住の開業獣医師の大塚優磨様を講師にお招きし、子牛の発育のメカニズム、子牛の哺育技術や基本的な管理方法について講義をしていただきました。講義終了後も、学生が日々の仕事で抱えている疑問に、一つひとつ丁寧に答えていただきました。学生からは「とても熱い講義でした。仕事だけでなく人生に対する姿勢においても、正しい判断基準を持ちながら生きていくことの大切さを学びました。大変有意義な時間でした。」という感想がありました。



大塚優磨獣医師の講義

●【専攻科】研究活動計画発表会

学生が日々の作業の中で持った疑問や問題点を解決するため、テーマを決め研究に取り組んでいます。5月27日（金）今年度の研究についての計画を発表しました。研究テーマをご紹介します。

「子牛の飼育改善」、「PAGs検査を用いた妊娠鑑定～不受胎確認と多胎の発見～」、「哺乳期における対応について」、「草地更新による耕起作業のない除草剤とその費用対効果」、「疾病の現状と改善について」、「経産牛の繁殖成績向上」、「我が家の経営実態調査」、「酪農家の特徴と理想の飼養形態」の以上8つのテーマで、11月まで研究を進めていきます。

今後の発表会の日程は、研究活動中間発表会を9月14日（水）、研究活動発表会を令和5年2月8日（水）にそれぞれ予定しています。是非来校され皆様方よりご批評をいただきたく存じます。よろしく願いいたします。



研究活動発表会

●【専攻科】第1回「特別教育活動」

5月30日（月）に特別教育活動を実施しました。

学生間の交流を深めることを目的に開催しており、午前はパークゴルフを、午後は食事会を行いました。パークゴルフが初めての学生もいましたが、晴れた空の下、楽しそうにゲームをして心身共にリフレッシュした様子でした。



パークゴルフの様子

●【専攻科】「専攻科説明会」

8月4日（金）令和5年度入学希望者を対象に説明会を行います。年齢制限はございませんので、たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。また、いつでも見学等対応いたしますのでお気軽にお問い合わせご連絡ください。

別海高校代表電話：0153-75-2053



農業特別専攻科説明会

日時：令和4年8月4日（木）10時30分～12時00分

場所：専攻科ゼミ研究室

内容：①専攻科とは（役割・学費・取得可能資格など）
②授業内容について（科目や視察研修・研究活動について）
③給付金の説明や施設見学など

2023年度
学生募集

専攻内容

登校時間：10時35分・下校時間14時35分

登校日：月水金 登校日数最大年間142日

町内外視察・専門家外部講師による講義多数

・海外研修（ニュージーランド）
が履修出来ます（2年次選考含）
・農業次世代人材投資資金（準備型）
制度対象校（要審査）
1年間150万円 合計300万円給付

申込み・資料請求・お問合わせ

科訓
酪理実践

北海道別海高等学校
農業特別専攻科

〒086-0214

北海道野付郡別海町別海緑町70-1

TEL：0153-75-2053

HP：http://www.bekkai.hokkaido-c.ed.jp

E-mail：bekkai-z4@hokkaido-c.ed.jp

(株)ASAHIサポートセンターよりお知らせ

今年の1番草の収穫作業は例年より早い6月8日から開始致しましたが、不安定な天候の中継続した作業ができず昨年の収穫期に比べると作業の進捗は大幅に遅くなっております。

酪農家にとっては配合飼料価格の高騰もあり、良質な1番草を確保し乳飼比を下げるべく取り組む予定であった方が多いと思いますが、現段階においては難しい状況にあります。

今後の天候にも左右されますが、刈り遅れによる牧草の嗜好性や栄養価の低下が懸念される場所です。

(株)ASAHIサポートセンターでは牧草収穫・糞尿散布・植生改善等をメインに事業展開しておりますが、草地型酪農の基本でもある自給飼料の栄養価を高める取り組みは、以前にも増して求められてくるものと考えております。

牧草収穫作業や除草・草地更新等の植生改善作業を通じ作業委託者の皆様の要望に応えて参ります。

コントラの課題でもある冬期間の仕事が少ないことを考えると、圃場作業可能時期にいかにも多くの仕事を行うかであると思っております。

所有機械は限定的なことから対応可能な作業は限られますが、秋のスラリー散布作業は、拡大の余地があり要望に応えられますので、組合員の皆様からの申込をお待ちしております。



第4回理事会報告 令和4年6月7日開催

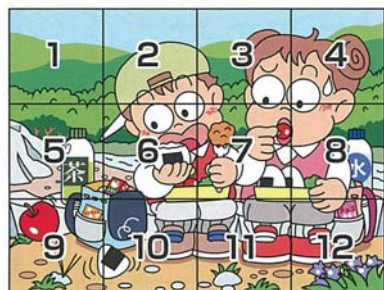
議案第1号	代表理事の選任について	議案第13号	令和4年度矢白別演習場周辺農業用施設（集乳施設）設置助成事業の実施及び入札指名業者の選考について
議案第2号	組合長理事と専務理事の選任について	議案第14号	令和4年度矢白別演習場周辺農業用施設（集乳施設）設置助成事業に係る入札予定価格範囲の設定について
議案第3号	常務理事の選任について	議案第15号	令和4年度酪農経営支援総合対策事業（乳用牛改良増殖推進事業：飼養管理技術の向上対策）の実施計画について
議案第4号	支所統括・統括代理理事及び部門委員会の委員構成（兼専門委員長選任）並びに各団体委員の選出について	協議事項1	役員任期中における視察研修の基本方針・取組について
議案第5号	理事の代行順位について	報告事項1	大型経営育成対策会議結果報告について
議案第6号	令和4年度理事の役員報酬額の決定について	報告事項2	令和4年度草地植生改善助成事業の申込みについて
議案第7号	退任役員に対する役員退職慰労金及び特別退職慰労金の支給方法について	報告事項3	令和3年度体制整備モニタリングの報告について
議案第8号	常勤理事退任に伴う事務引継立会人の指名について	報告事項4	行事予定について
議案第9号	職員の特別加給退職金について		
議案第10号	令和3年度行政庁報告書の提出について		
議案第11号	特定組合員第3四半期クミカン供給限度額及び家計費現金供給額の設定について		
議案第12号	理事者に対する令和4営農年度組合員勘定取引供給限度額、貸越極度額及び家計費現金供給限度額の設定について		



まちがいさがし

出題・イラスト：酒井栄子

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



応募方法

- ・道東あさひHP 応募フォームに、クイズの答え・お名前・電話番号を明記してお送りください。
 - ・一世帯につき一応募のみ有効とさせていただきます。
 - ・正解者の中から抽選で毎月10名の方に、すてきなプレゼントをご用意いたします。
 - ・応募締め切りは、7月21日まで（期日必着）
 - ・今月の答えは7月（中旬）にHPにて掲載します。
- <http://www.ja-doutouasahi.or.jp>



5月 生乳生産・乳代単価情報

※当月の乳代平均は、共販経費（4.73円）控除前です。

区分	5月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代平均
全道	361,618t	709,030t	3.99%	8.81%	8.73円	37.70円	52.63円	3.77円	102.83円
前年(比)	101.7%	102.3%	3.95%	8.78%	8.63円	37.43円	52.57円	3.77円	102.40円
根室管内	75,487t	147,675t	4.06%	8.75%	8.73円	38.36円	52.27円	3.80円	103.16円
前年(比)	101.7%	102.2%	4.02%	8.74%	8.63円	38.04円	52.28円	3.79円	102.74円
JA道東あさひ	33,032t	64,488t	4.04%	8.74%	8.73円	38.22円	52.20円	3.77円	102.91円
前年(比)	101.8%	102.5%	4.02%	8.74%	8.63円	38.04円	52.30円	3.77円	102.73円
西春別支所	8,282t	16,204t	3.99%	8.71%	8.73円	37.72円	52.03円	3.84円	102.32円
前年(比)	101.3%	102.8%	3.92%	8.74%	8.63円	37.12円	52.33円	3.84円	101.91円
上春別支所	6,139t	12,042t	4.03%	8.78%	8.73円	38.11円	52.46円	3.77円	103.07円
前年(比)	101.4%	102.0%	4.02%	8.77%	8.63円	38.08円	52.49円	3.80円	103.00円
別海支所	14,024t	27,301t	4.08%	8.74%	8.73円	38.58円	52.20円	3.72円	103.22円
前年(比)	102.3%	102.4%	4.05%	8.73%	8.63円	38.35円	52.23円	3.70円	102.90円
根室支所	4,587t	8,942t	4.04%	8.73%	8.73円	38.16円	52.13円	3.82円	102.84円
前年(比)	102.1%	103.2%	4.09%	8.72%	8.63円	38.70円	52.19円	3.81円	103.33円

令和元年度10月分乳代精算より軽減税率導入にともない、総額主義が義務化されたため、総支払乳代は共販経費控除前の単価となっています。

今月のあなたの運勢 7月 モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】 性急になり過ぎないよう行動をセーブして。じっくり取り組みが好結果に。衝動買いに注意。下旬は勝負強さあり
 【健康運】 食べ過ぎは思った以上のダメージに。運動を
 【幸運の食べ物】 スッキーニ

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】 努力の成果が目に見えやすく、やりがいを感じられるとき。新しいチャレンジも吉と出ます。予定は早めに立てて
 【健康運】 目の疲れに注意を。頭痛は甘く見ないで
 【幸運の食べ物】 サクランボ

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】 高め安定運。周囲の協力を得やすくはなっています。1人で頑張ろうとせず周りに声をかけて。充実感がアップ
 【健康運】 音楽鑑賞が癒しに。香りの良いお茶も吉
 【幸運の食べ物】 高原キャベツ

♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】 太陽の恵みを受けて大きな成果が期待できます。気になっていたことを調べたりするのもお勧め。うれしいお誘いも
 【健康運】 友人と過ごす何げない時間が元氣回復に
 【幸運の食べ物】 スイカ

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】 上昇運です。一筋縄ではいかないことも諦めずに続ければゴールへと前進。迷ったときには初心に戻って◎
 【健康運】 頑張り過ぎは禁物。休憩を入れましょう
 【幸運の食べ物】 トウガラシ

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】 あれこれやりたいことが出てきそう。状況を整理して優先順位をつけて。頼まれ事を引き受けると、そこから開運
 【健康運】 スポーツにつきあり。体を動かして
 【幸運の食べ物】 エダマメ

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】 最初は戸惑うことが多そうですが、次第に好転。慌てずゆっくり進めれば望んでいた方へと向かえます
 【健康運】 健康診断は受けて◎。冷えに気を付けて
 【幸運の食べ物】 ブルーベリー

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】 ハブニングの気配が。ドキッとすることがあっても冷静に。災いを転じて福となします。臨機応変に動きましょう
 【健康運】 体を動かす前に準備体操を。腰は大切に
 【幸運の食べ物】 トウガン

♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】 うっかり口を滑らせないように用心。頼られ過ぎて困る場合が。助けてほしいときはあなたからもSOSを出して
 【健康運】 冷たい物の取り過ぎに注意。胃腸をいたわって
 【幸運の食べ物】 スルメイカ

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】 信頼できる人に話を聞きに行つて。明るい兆しが見えています。こうでなければと決め付けて考えないように
 【健康運】 ハードなスポーツを楽しめます。散歩も吉
 【幸運の食べ物】 ナス

♒ 水瓶座 1/20~2/18

【全体運】 もめそうになってもあなたの対応一つでトラブルにせず済ませられます。重要な役割を任せられる予感も
 【健康運】 無理は禁物。ハーブティーでリラックス
 【幸運の食べ物】 トウモロコシ

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】 良好です。一つずつ状況が改善していきます。会話の機会を多く持つよう心がけましょう。楽しい発見があるはず
 【健康運】 野菜たっぷりのメニューで元氣はつらつ
 【幸運の食べ物】 ピーマン



令和4年7月10日発行
 発行/JA道東あさひ
 編集/営農部 営農振興課
 住所/北海道野付郡別海町 別海緑町116番地9
 電話/(0153) 75-2201(代表)
 ホームページ
<http://www.ja-doutouasahi.or.jp>
[メール/kikaku@ja-doutouasahi.or.jp](mailto:kikaku@ja-doutouasahi.or.jp)

編集局から

組合員の皆様におかれましては先月より牧草収穫が始まり、忙しい日々での作業お疲れ様です。

私事ではありますが、今年の7月で営農課に異動してから2年が経ちます。

最初は、自分に営農の仕事は絶対に無理だと思つていましたが、先輩方の丁寧な指導や組合員の皆様のご協力により、拙いながらもありませんが2年間大きな問題もなく業務を務める事が出来ました。

今後も気を緩めることなく、組合員の皆様のお役に立てるよう日々頑張つて参りますので、今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

営農課3年目も全力で頑張ります！
 (根室支所 中島)